

# スケーラー処置・経皮的金属マーカ―留置術～入院診療計画書～

患者ID		患者氏名	平良 竜	生年月日	2012年5月1日	病棟	病棟部屋	病名		病院控え
日付	手術当日 ( 入院日 )								( #VALUE! )	
目標	・手術スケジュールを言える・手術後痛みのコントロールができる								・退院後の生活を理解できる	
	手術前			手術後			手術後1日目(退院)			
食事	(午前の手術) 食事・水分すべて中止  (午後の手術) 朝食可・昼食は手術に時間によって変更			手術終了2時間後から水分可 手術終了3時間後気分不良がなければ 食事可能 (主治医の最終確認が必要)					食後の制限はありません 飲水は積極的に摂って下さい	
安静度	手術30分前までに排尿を済ませてお待ちください 手術着の着用後はお部屋でお待ちください			手術後は麻酔の副作用が出ないように 頭を低くして2時間はベッド上安静です (寝返りは可)					朝より歩行可能です  	
清潔	手術午前→シャワー不可 手術午後→午前中にシャワー浴可									
点滴内服処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧・脈拍・体温測定を行います</li> <li>・中止薬以外の内服はお飲みください</li> <li>・朝より浣腸を行います</li> <li>・朝より点滴を行います</li> </ul> 			<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧・脈拍・体温測定を行います</li> <li>・点滴は持続的に行います</li> <li>・手術後から尿へ管が留置される事があります</li> <li>・内服薬は中止薬以外は水分開始後より服用再開となります</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧・脈拍・体温測定を行います</li> <li>・尿道に管が入っている場合は朝に管を抜きます</li> <li>・朝に点滴を抜針します</li> </ul> 			
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の方は手術の1時間前までには来院してください</li> <li>・手術後管理の目的で部屋が変わることもあります</li> <li>・貴重品は家族の方が管理してください</li> <li>・手術室に入室する前に入れ歯やメガネ装飾品は外してください</li> </ul> 			<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰より麻酔を行った場合は下半身に力が入りにくくなっています。徐々に良くなっていきますが改善の見られない場合はお知らせ下さい</li> <li>・尿へ管が留置された場合は違和感があります。痛みが強い場合や下腹部の張りが強い場合にはお知らせ下さい</li> <li>・尿道へ入っている管より流れ出た尿をバック内にためています</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・管を抜去後、尿が出にくかったり、排出時に痛みが生じ持続する場合は申し出下さい。状況に応じて痛み止めを使用します</li> <li>・退院は10～11時までには請求書が病室へ届きます</li> <li>・退院後に排尿困難・下腹部の張り・血尿が続く様であれば病院受診して下さい</li> </ul>			

・特別な栄養管理の必要性: 有 無

・その他(看護、リハビリテーション、薬剤等の計画)

看護計画上記参照

処方薬(内服・注射)について、薬効の説明および効果や副作用のチェックを行います。

薬剤師署名: 森田 勝幸

注1) 病名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わりうるものである。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものである。

注3) あなたは説明を受け、最終的な自己決定をする権利があります。また、他の医師の説明や意見を求める権利(セカンドオピニオン)もあります。

上記計画を主治医または看護師より納得いくまで説明を受け内容を承知し同意します。

平成 年 月 日

患者署名:

代理人署名:

主治医署名:

担当看護師署名: